

7 道徳教育

1 目標

心身ともに健康で、豊かな心情をもち、自他共によりよく生きようとする子どもを育てる。

2 努力点

- ・ 基本的な生活習慣を身につけさせる。
- ・ 人の気持ちや立場を大切にし、仲良く助け合おうとする心情を育てる。
- ・ よく考えて判断し、正しい目標に向かって伸びようとする意欲を高める。
- ・ 自分の行動に責任をもち、いつも明るく誠実に生きようとする心を培う。
- ・ 自他の命や人格を大切にする態度を育てる。
- ・ 社会の一員としての自覚をもち、公德を守る子を育てる。
- ・ 指導を効果的にするために資料の収集に努め、教材研究を深める。
- ・ 副読本を導入し、年間指導計画の見直しをはかり、指導をより充実させる。
- ・ 「心のノート」を活用する。

3 指導重点目標

(1) 低学年

- ・ 規則正しい生活を心がける。
- ・ 優しい気持ちで友達と接し、助け合う。
- ・ 命を大切にする心をもつ。
- ・ みんなが使うものを大切にする。

(2) 中学年

- ・ 何事もねばり強くやり遂げる。
- ・ 相手のことを考え、助け合って生活する。
- ・ 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。
- ・ 約束や社会のきまりを守り、公德を大切にする。

(3) 高学年

- ・ 目標を立て、勇気をもってやりぬき、自らを向上させようとする。
- ・ 互いに認め合い、相手の立場に立って行動する。
- ・ 生命がかげがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。
- ・ 公正、公平な判断ができ、正義の実現に努める。